



第56号 令和3年1月22日 発行

私立学校の受験について

本日、みなさんから預かっている私立学校の志願書や個人報告書を各校に送りました。みなさんの手元に受験票や「受験における注意事項」などが返送されて来ましたら、受験番号等を記録しますので担任の先生に預けてください。



面接試験について

私立学校によっては面接試験が行われる学校もあります。面接試験の有無にかかわらずみなさんに校長先生、教頭先生と面接練習をしてもらいます。各校が面接試験を行うのには、

- 志望動機や入学意志の確認。
- 生活習慣や基本的なマナーができるかどうかの確認。
- キリスト教や仏教、神道などの宗教教育を受けることの確認。



などの目的があるからです。教室で担任や副担任の先生との面接練習を行いました。その時、「マナーに則ったドアの開け方やノックの仕方がわからない人」「校長先生のフルネームがわからず、似ている名前（芸能人）を答えた人」などがいました。練習を通じて面接試験をきちんとできるようにって欲しいです。

違反質問とは

面接試験において、答えなくてもよい質問事項というものが存在します。具体的な質問例が大阪労働局のホームページに掲載されていますので、その一部を転載します。

- あなたの本籍地はどこですか。
- 生まれてからずっと現住所に住んでいるのですか。
- あなたの家族の職業を教えてください。
- あなたの家庭は何党を支持していますか。



以上のような質問をされた場合、『学校から答えなくて良いと指導を受けています』と言ってください。後日、登校した時に担任の先生や進路担当まで報告してください。

2月10日の私立学校受験まで20日を切りました。勉強面では万全の対策を取っていることと思われま。試験前に夜遅くまで勉強して寝不足になり、体調を崩さないようにしましょう。高熱の症状が出たときは、すぐに中学校に連絡をください。